3　入札書の提出場所等　⑴入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先　〒114―8550 東京都北区東田端２―20―68　東日本旅客鉄道㈱　東京支社財務部経理課　供給管理グループ　田村　英行　電話03―5692―6066　⑵入札説明書の代金　4,200円（消費税込）　⑶入札説明書の交付を希望するものは、３⑴の箇所で直接受領すること。また、郵送により交付を希望する者はＡ４判用紙が入る返信用封筒（宛名を明記する。）並びに重量250ｇに見合う郵送料金に相当する郵便切手又は国際返信切手券を添付して３⑴の箇所に申込むこと。ただし、どの場合も日本国通貨により３⑵の示す金額を下記の銀行口座に前払いで支払うこと。この場合、当該送金に係る手数料は全額申込者の負担とする。三菱東京ＵＦＪ銀行　本店　普通口座5188497　東日本旅客鉄道株式会社　本社財務部長　横山　泰和　⑷入札書の受領期限　平成23年８月８日10時30分　直接入札書を提出する場合は封筒に入れ封印し、かつ、封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「８月８日開札［防音装置］入札書在中」と朱書きしなければならない。郵便（書留郵便に限る）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「８月８日開札［防音装置］入札書在中」の旨朱書し、中封筒の封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）を朱書して上記の受領期限までに到着するよう送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。　⑸開札の日時及び場所　平成23年８月８日10時30分　東日本旅客鉄道㈱　東京支社財務部経理課（201号室）

4　その他　⑴入札に参加を希望する者は、入札説明書に明記されている証明書等を平成23年７月25日18時00分までに上記３⑴の場所に提出しなければならない。提出された証明書等を審査の結果、当該物品を納入できると認められた者に限り入札の対象とする。なお、提出した証明書等について説明を求められたときはこれに応じなければならない。　⑵契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨　⑶入札保証金及び契約保証金　免除　⑷入札者に要求される事項　①会社要覧　②当社が示す仕様書に基づく製作仕様書　⑸品質保証　保証付　⑹分割履行　認める　⑺落札の基本的要件　次の各号のいずれにも適合するほか、東日本旅客鉄道株式会社（以下「会社」という）が示す仕様書の基準を満足することを落札の要件とする。①資産、信用が確実であり、かつ技術、設備が良好であること　②会社が必要とする物品又はこれと類似する物品について、相当期間の生産又は販売実績を有すること　③製品が良好であり、かつ価格が低廉であるとともに数量、納期についても確実に応じ得ること　④会社の需要を長期にわたり円滑に満たし得ること　⑤会社の指定する訓練、技術支援、修理、部品提供等、当社に対して積極的協力が得られること　⑻落札者の決定方法　最低価格落札方式とする。ただし、入札により落札者が決定しない場合には、経営的審査及び技術的審査に適合した者と随意契約方式により契約する。　⑼詳細については、入札説明書による。

5　Summary　⑴The person who is responsible for this contract : Tatsuro Fukutomi, Director, Finance Dept., Tokyo Branch Office, East Japan Railway Company.　⑵Classification of the products to be procured : 3　⑶Nature and quantity of the products to be purchased :　①Acoustic Baffle 488 Sheets,　②Acoustic Baffle 1088 Sheets　⑷Delivery period : ①From 7 October 2011 through 17 October 2011,　②From 1 April 2012 through 10 April 2012　⑸Delivery place : as in the tender documentations　⑹Qualification for participating in the tendering procedures : None of the following items pertain to the prospective participant. ①persons against whom a judgment of incompetency or quasi-incompetency has been made. ②persons who have declared bankruptcy and are unable to be reinstated. ③persons who, in the performance of their contracts, manufactured products in bad faith, were crude in carrying out service, or were responsible for dishonest conduct in connection with product quality or quantity. ④persons who have wrongfully allied themselves for the purpose of forcing the bid up or down. ⑤persons who have obstructed bid participation, or completion or performance of a contract. ⑥persons who have obstructed inspection or supervision conducted by the members of this company. ⑦persons whose conduct has been wrongful or dishonest, who have caused an accident because of such conduct, or who otherwise lack honor and sincerity in their conduct. ⑧persons who are presently in dispute with the company without justifiable cause. ⑨persons who are presently delaying the discharge of their contractual duties. ⑩persons who have had an unsatisfactory achievement record in the past. ⑪persons who have failed without justifiable cause to discharge their contracts. ⑫persons who have made false declaration in connection with bidding competition procedures or contractual performance. ⑬persons who use anyone falling into any of the above categories as their representative at the bidding competition or as a representative, manager or other employee at the time of entering into a contract.　⑺Time-limit for tender : 10 : 30　8 August 2011　⑻Contact point for the notice : Purchasing & Stores Div., Finance Dept., Tokyo Branch Office, East Japan Railway Company, 2―20―68 Higashi-Tabata Kita-ku, Tokyo 114―8550 Japan TEL 03―5692―6066

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年７月12日
支出負担行為担当官
北海道開発局札幌開発建設部長　柳屋　圭吾
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　01

○開発札幌第８号

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　一般国道12号札幌市東橋上部工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　北海道札幌市
⑷　工事内容
工事延長　Ｌ＝200m
橋梁形式　３径間連続鋼床版鋼箱桁橋
橋長（幅員）：Ｌ＝135.9m（Ｗ＝11.5m）
支間割（長）：Ｌ＝29.15m＋75.2m＋29.15m
工場製作工　主構造：Ｗ　751ｔ
付属物：Ｗ　37ｔ
橋梁付属物工　支承工（ゴム支承）：Ｎ＝８基
落橋防止装置工：Ｎ＝４箇所
塗装工　工場塗装：Ａ＝12,600㎡
現場塗装：Ａ＝1,300㎡
輸送工：Ｎ＝１式
架設工　クレーンベント工法：Ｎ＝１式
⑸　工期　契約締結日の翌日から平成25年３月15日まで。
⑹　使用する主要な資機材
・鋼材　Ｗ　788ｔ
・ゴム支承　Ｎ＝８基
・ＰＣケーブル（落橋防止）Ｎ＝４箇所
⑺　本工事は、資料の提出及び入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
⑻　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑼　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する入札時ＶＥ方式（総合評価落札方式）の適用工事のうち、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。ただし、入札時ＶＥ方式（総合評価落札方式）に係るものを除く。